

住宅・住環境の改善
Improvement of Housing and Living Environment

対象国の条件 : 全世界

研修コース番号 : 201984768-J002

案件番号 : 201984768

主分野課題 : 都市開発・地域開発/都市開発

副分野課題 :

使用言語 : 英語

案件概要

途上国では、急速な都市化や人口増が進み、地震、火災等の災害に対して脆弱な住宅・住宅市街地が増大、拡大しており、快適で防災上も優れた住宅・住環境の整備が重要である。そこで、こうした途上国の共通重要課題である住宅・住環境の改善について、日本の豊富なノウハウ、政策を、講義、見学、討論等により紹介し、当該分野の政策の検討、立案及び推進を促進する。

目標/成果	対象組織/人材	
<p>【案件目標】 途上国の住宅・住環境の改善政策を担う中央政府、自治体又は政府系関連団体における当該政策の立案担当者の企画・立案、遂行能力が向上する。</p> <p>【成果】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 日本の土地・住宅所有制度と住宅事情を理解する。 2. 日本の公的住宅・住宅金融等に係る政策・制度の概要、公的住宅の整備事例を理解する。 3. 日本の居住環境整備に係る政策・制度の概要を理解する。 4. 日本の住宅・住宅地の防災対策及び災害復興施策の概要を理解する。 5. 各国の政策課題の取り組み状況を理解し、自国の分析と対応策の検討を行う。 	<p>【対象組織】 住宅・住環境の政策に関わる中央/地方政府及び政府関連団体</p> <p>【対象人材】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 中央/地方政府及び政府関連団体において住宅・住環境の改善事業のための政策・制度の企画立案、実施に係る部署の指導的な役職にある者 2. 住宅・住環境の改善のための施策・事業に係る業務（建築工事実施嬢の技術的な業務を除く）において3年以上の経験を有する者、 3. 年齢が50歳以下の者 4. 大学卒業あるいは同等の資格を有する者 	
<p style="text-align: center;">内 容</p> <p><事前活動> インセプションレポートの作成及び提出</p> <p><本坊研修></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 日本の住宅政策 2. 住宅供給 3. 住環境の改善 4. 災害後の住宅復興 5. 近年の動向 6. 途上国における住宅・住環境の改善 <p>※なお、本研修では、研修を通じた「知識共創（Knowledge Co-creation）」の実現を図るために、アクティブラーニングメソッドを導入予定です。</p>	<p>本邦研修期間</p>	<p>2019/10/9～2019/11/13</p>
	<p>担当課題部</p>	<p>社会基盤・平和構築部</p>
	<p>所管国内機関</p>	<p>JICA東京（経済環境）</p>
	<p>関係省庁</p>	<p>国土交通省（建設）</p>
	<p>実施年度</p>	<p>2019～2021</p>
<p>主要協力機関</p>	<p>調整中</p>	
<p>特記事項 及び ホームページ</p>		